

○ 試験・成績評価基準

【学部】

「人間環境大学学則」より

(単位の授与)

第 32 条 授業科目を履修し、その試験に合格した者には所定の単位を与える。

2 前項の試験は、筆記、口述又は論文提出等の方法によって行う。

(成績)

第 33 条 授業科目の試験の成績は、S・A・B・C・Dの4種の評語をもって表わし、

S・A・B・Cを合格とする。2 S・A・B・C・Dの内容は、100点表記法で、

Sは90点以上、Aは89点から80点まで、Bは79点から70点まで、Cは

69点から60点まで、Dは59点以下とする。

各学部「教育課程および履修方法に関する規程」より

$$GPA = \frac{(4.0 \times S \text{の単位数}) + (3.0 \times A \text{の単位数}) + (2.0 \times B \text{の単位数}) + (1.0 \times C \text{の単位数})}{\text{履修登録単位数}}$$

履修登録単位数

○ 学位

本学に設置する学部および学科においては、定められている在学期間及び卒業要件を充たすことにより次の学位を取得することができます。大学院の研究科、専攻および課程においては、定められている在学期間及び修了要件を充たし、学位に関する最終審査に合格することで次の学位を取得することができます。

所属	学位の名称
人間環境学部 人間環境学科	学士 (人間環境学)
人間環境学部 心理学科	学士 (心理学)
人間環境学部 環境科学科	学士 (環境科学)
心理学部 心理学科	学士 (心理学)
心理学部 犯罪心理学科	学士 (心理学)
環境科学部 フィールド生態学科	学士 (環境科学)
環境科学部 環境データサイエンス学科	学士 (環境科学)
看護学部 看護学科	学士 (看護学)
松山看護学部 看護学科	学士 (看護学)
総合心理学部 総合心理学科	学士 (心理学)
総合心理学部 総合犯罪心理学科	学士 (心理学)
総合環境学部 フィールド自然学科	学士 (環境学)
総合環境学部 環境情報学科	学士 (環境科学)
大学院 人間環境学研究科 人間環境専攻	修士 (人間環境学)
大学院 看護学研究科 看護学専攻 博士前期課程	修士 (看護学) 又は 修士 (助産学)
大学院 看護学研究科 看護学専攻 博士後期課程	博士 (看護学) 又は 博士 (助産学)
大学院 松山看護学研究科 看護学専攻 博士前期課程	修士 (看護学)
大学院 松山看護学研究科 看護学専攻 博士後期課程	博士 (看護学)
大学院 総合心理学研究科 総合心理学専攻	修士 (心理学)